

## ドイツ歴史博物館

歴史は動きます – ドイツ歴史博物館は数多くの移動展示会により、また 2006 年に常設展示会をオープンしたことにより、その創立以来、経験がより豊かに、そしてより強くなっています。「写真と例証によるドイツの歴史」という題名においてヨーロッパとの関係における変遷と激動の 2,000 年にわたるドイツの歴史が紹介され、バロック様式のベルリン・ツォイクハウスで展示されています。ドイツ歴史博物館コレクションからの比類なき歴史の証である選び抜かれた 8,000 以上の展示品が、8,000 平方メートルのフロアにおいて過去の生々しい、そして目に見えるような画像を示しています。隣国との多様な関係における史実、そして政治及び文化史における結びつきを考慮する国際的背景においてドイツの歴史が示されます。この常設展示会に中国系アメリカ人の建築家である I.M. ペイの近代的展示館での移動特別展示会が加わります。ガラスとスチールによる玄関ホールと特色ある螺旋階段を有するこのゆったりとした新築建築物は 2003 年にオープンし、ツォイクハウスの中庭を通り、アクセスすることもできます。4階にわたりドイツ歴史の重要な出来事と輝かしい史実が紹介されています。

各テーマ、そして各年齢層の訪問者とビジターグループのためだけに用意された特別展示物を誇るドイツ歴史博物館は、開かれた、そして対話を導く展示館です。展示ホール内の詳細インフォメーションを提供するマルチメディア・ステーション、博物館教育ガイダンス、オーディオガイダンス、そしてシンポジウムと一連の講演から子供と青少年のためのワークショップにいたる学術アテンドプログラムがあります。

### 創立

ドイツ歴史博物館は当時の首相、ヘルムート・コール、のイニシアティブにもとづき、ベルリン市創立 750 年祭を機会に 1987 年 10 月 28 日にドイツ連邦共和国とベルリン州により創立されました。1988 年にイタリアの建築家であるアルド・ロッシが帝国議会の近くにあるシュプレーボーゲンのサイトのための建築コンテストで最優秀賞を勝ち取りました。これは歴史的な出来事であるドイツの平和革命により、建設されることはありませんでした。1990 年 10 月 3 日のドイツ再統一の日に連邦政府は、旧ドイツ歴史博物館のコレクションと土地を使用できるように、この新しい博物館に移しました。旧東ドイツの歴史博物館は最後の東ドイツ政府により 1990 年 9 月に閉鎖されてしまいました。この歴史的な出来事により「ウンター・デン・リンデン」の最も古い建築物である 1695 年のツォイクハウスは、東西ドイツの館員を有するドイツ歴史博物館の所有となりました。1999 年から 2003 年にかけてのリニューアルにより、ドイツ歴史博物館の特別展示会はクロンプリンツェン宮殿で、そして 1990 年以降の大きな展示プロジェクトはマルティン・グローピウス館で催されました。ドイツ国内外の各地においても多くの展示会が催され、外国だけで開催されたもののもいくつかありました。

### 改築建築物と新築建築物

ツォイクハウスのファサードは 1994 年から 1998 年にかけて史実にもとづきリニューアルされ、その後ツォイクハウスの内部も 2003 年までに新たなものになりました。ヴィンフリート・ブレンネ建築事務所がこの一連のリニューアル工事をおこないました。これにより 21 世紀の技術的博物館スタンダードが達成され、常設展示会のための 8,000 平方メートルのフロアが用意されました。

ツォイクハウスの建築学的宝石とも言えるアンドレアス・シュルータの頭像面のある中庭においては、1998年から2003年にかけて設けられた建築家I.M.ペイの展示ホール新築建築物に再びガラスの屋根が取り付けられました。形は別のものでしたが、この屋根は1878年から1945年に取り付けられていました。2,700平方メートル、そして4階にわたり広がるこの新しい移動展示会建築物は、シンケル建築物、古博物館とノイエ・ヴァッへの近くにあり、擬古典主義のベルリンと古典的近代性の橋渡しをしています。

### コレクション

800,000以上のオブジェクトが、プロシア武器庫、ドイツ歴史博物館（旧東独）、そしてドイツ歴史博物館というツォイクハウスの300年のコレクション歴史において一つにまとめられました。ベルリンのツォイクハウスにおけるコレクション作業はすでに18世紀の始めに開始され、19世紀末までにドイツの最も重要な軍史コレクションへと発展しました。旧東独は1952年にツォイクハウス内にドイツ歴史博物館を設け、ツォイクハウスはその再築後に展示館となりました。ここでは国際的に重要な軍関係のコレクションの他に、特に20世紀にかけてのポスターコレクションを重要展示品とするドイツ労働運動史に関するコレクションが展示されていました。1987年以降のドイツ歴史博物館のコレクション作業において、ドイツ及びヨーロッパ史の貴重な作品が加わりました。

### 図書館

ドイツ史、一般歴史及び博物館学に関するドイツ歴史博物館の学術特別図書館には200,000巻以上の書物が保管されています。その内、希覯本が10,000巻、雑誌と新聞が40,000巻、軍事関係書物が5,000巻、そして博物館カタログが10,000です。公立の現代図書館はツォイクハウスの後ろにある博物館の事務棟内にあります。これは1899年から1945年にかけてはプロシア中央同業組合金庫、そしてその後は旧東独国営企業であったミノル社のものでした。大理石ホールと天窓、そして商業及び農業生活の比喩的描写物を有するゴールドのモザイク円形牌のある建築上の装飾物である銀行の旧金庫ホールは閲覧室として利用されています。

開館時間:月曜日から金曜日 9時 - 16時 30分

入口: Gießhaus の後方

電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 321

### 写真アーカイブ

博物館の写真アーカイブには有名写真家の遺品と各エージェンシーの遺品、そしてコレクション記録であるドイツとヨーロッパ史に関する500,000の写真が収められています。ここでは保存写真を自分で調べることもでき、またコンピュータでイントラネットを通してドイツ歴史博物館のコレクションを閲覧することができます。

開館時間: 月曜日から金曜日 9時 - 16時

写真を調べる場合には、当館と日時を事前に取り決めててください。

入口: Gießhaus の後方

電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 220, 221, 222

## ツォイクハウスシネマ

展示館としてツォイクハウスが開館して以来、165座席を有するツォイクハウスシネマはドイツ歴史博物館の不可欠の一構成部となっています。このシネマの大切な目的は史実と映画歴史を、展示会にアテンドする一連の催し物の他に特にテーマにもとづく回顧を特徴とするプログラムに結びつけることです。このシネマの課題は全映画歴史から発する映画プログラムを提供することです。ドキュメンタリー映画、娯楽映画、オーケストラ伴奏付きのサイレント映画、新たに発見された、あるいは新たに評価されなければならない映画が、この映画シリーズをまとめる基盤を形成しています。

入口: Unter den Linden 2 (シュプレーサイド)

シネマテーク 電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 444

シネマチケット売り場電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 770 (火曜日から木曜日まで 19時から、金曜日から日曜日までは 18時から)

[www.dhm.de/kino](http://www.dhm.de/kino)

## 博物館教育学とビジターサービス

博物館教育学とビジターサービスは博物館コレクション、展示会、そして博物館ビジターの交差点です。目標グループに適切に、目的物に関して、そしてテーマにもとづき展示会がすべてのビジターに紹介されます。博物館教育学にもとづくプログラムは個人、そしてグループでの大人、子供、そして青少年向けのものです。

ビジターはガイダンス、歴史ワークショップ、マルチメディア製品により、この博物館を学習、コミュニケーション、そして体験の場として知ることになります。この作業目的は博物館業務をアシストし、史実と歴史展示会への関心を喚起し、これにより政治教育に貢献することです。

### ガイダンス予約

ファクス: +49 (0)30 - 20 30 4 - 759

[fuehrung@dhm.de](mailto:fuehrung@dhm.de)

常設展示会電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 751 (月曜日から金曜日まで 9時 - 16時)

移動展示会電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 750 (月曜日から金曜日まで 9時 - 16時)

### グループガイダンス 60 ユーロ

最大参加者 25 名、これに入館料を加算

学校クラス、生徒一人につき 1 ユーロ

ドイツ歴史博物館ガイダンスなしのグループが申し込んでください。

## インターネット

ドイツ歴史博物館はアドレス [www.dhm.de](http://www.dhm.de) において一日あたり 30,000 人のビジターを迎え入れるドイツで最も人気のある博物館インターネットサーバーを保有しています。

30,000 以上の HTML サイト、165,000 の写真、オーディオ、そしてビデオがこのウェブ

に用意されています。電子メールリスト「demuseum」では、ドイツ博物館世界からの1,800の人々による電子ニュースの交換がオーガナイズされています。オンライン・データバンクは博物館保蔵物からの345,000以上のオブジェクトへのアクセスを提供しています。このデータバンクは常にアップデートされ、そして拡張されています。ウェブカムはベルリンミッテ区にある宮殿広場とブランデンブルク門のあるウンター・デン・リンデン通りのリアルタイム画像を映し出します。

[www.dhm.de](http://www.dhm.de)

## 博物館協会

ドイツ歴史博物館の博物館協会では、ドイツ歴史博物館による多様な歴史紹介をサポートしながら、誰もがいかに自分が歴史と密接に結びついているかを感じ取ることができます。ドイツの歴史が特に若者に身近なものになります。以前はベルリンを訪れる学校はその多くが社会見学プログラムに帝国議会の見学を組み込んでいましたが、現在では学校での歴史教育と自分の個人学習により知識を更に深めるために、ドイツ歴史博物館の常設展示会を訪れることが重要なポイントになっています。この博物館のドイツ史についての幅広い紹介と興味深い移動展示会は、児童から高齢者にいたるあらゆる年齢層の訪問者のための歴史紹介に多大な貢献を果たしています。博物館協会は最高レベルのプログラムを提供することにより、ドイツ歴史博物館が博物館世界における最も重要な博物館であり続けることができるよう、サポートしています。

## ブックショップと博物館ショップ

ブックショップと博物館ショップは幅広い商品パッケージを提供しています。主にドイツ歴史博物館の出版物であるカタログを、また歴史オブジェクトのポスター、書籍、絵葉書、雑誌、CD、CDROM、そしてレプリカも書式、電話、またはインターネットで注文することができます。

電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 827

ファクス: +49 (0)30 - 20 30 4 - 543

メール: [verkauf@dhm.de](mailto:verkauf@dhm.de)

## ツォイクハウス内のカフェ

毎日 10 - 18 時

## ドイツ歴史博物館

Unter den Linden 2

10117 Berlin

電話: +49 (0)30 - 20 30 4 - 0

ファクス: +49 (0)30 - 20 30 4 - 543

メール: [webadmin@dhm.de](mailto:webadmin@dhm.de)

[www.dhm.de](http://www.dhm.de)

## 開館時間

毎日 10時 - 18時

## 入館料

両館及び展示会は 6 ユーロ、18 才までは無料  
年間カード(同伴者一名を含む)は 30 ユーロ

バリアフリー

## I. M. ペイの展示ホールの建築ガイダンス

グループ申し込み

電話: +49 (0)30 - 69815040

ファクス: +49 (0)30 - 6912689

メール: [peibau@berlininfo.net](mailto:peibau@berlininfo.net)

## 交通手段

S バーン 駅: Hackescher Markt と Friedrichstraße

地下鉄 駅: Französische Straße, Friedrichstraße と Hausvogteiplatz

バス 100 と 200: Staatsoper または Lustgarten

## 駐車

ベーベル広場の地下駐車場 [Bebelplatz]、入口 Behrenstraße

パーキングハウス Dorotheenstraße

シティ・クヴァルティア・ドーム・アクアレー [City Quartier Dom Aquarée]、入口 Spandauer Straße

2010年10月15日現在 /変更する場合があります